

## 米空軍兵による住居侵入事件に対する意見書

平成26年11月28日午前2時40分頃、北谷町北前のアパート2階ベランダの無施錠の掃き出し窓から、室内に侵入し居間で寝ていた在沖米空軍嘉手納基地所属の一等軍曹（30歳）が、被害者からの通報で駆け付けた警察官に住居侵入により現行犯逮捕された。

沖縄署によると逮捕当時、容疑者は酒気を帯びた状態で、警察の取り調べに対し、「分からない」などと話し、飲酒した場所について基地内か基地外かは明らかにされていない。

在日米軍は、11月26日に「米軍人による事件・事故が減少したとして、軍人・軍属の外出・基地外飲酒を制限する勤務時間外行動指針（リバティー制度）を12月9日から緩和する」と県に報告した矢先の事件である。

これまで、平成21年9月に北谷町において、また読谷村においても平成24年11月に住居侵入事件が発生し現行犯逮捕されている。さらに、今年10月30日には北谷町のキャンプ桑江の居住地区で米海兵隊員が軍の装備品であるライフル銃を所持し自宅に立てこもり、基地内の住民が一時避難する事件が発生した。基地内とはいえ住宅地域へ銃器が簡単に持ち出せる実態は重大な問題であり、町内の外人住宅において同様の事件が発生したならば地域住民の生命や財産を脅かす大事件となることは明白である。

これらの事件は、決して対岸の火事ではなく、米軍人の行き来が多い本町の住民にとっても恐怖と不安の中で生活しているのが現状である。

在沖米軍人による事件・事故が起こる度に、本町議会では米軍当局及び関係機関に対し、厳重に抗議し、綱紀粛正及び隊員教育を徹底し再発防止を強く求めてきたが、まったく改善されず極めて遺憾であり、断じて許すことはできない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、米軍及び関係当局に対し厳重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

### 記

1. 米軍人、軍属の綱紀粛正を徹底させること。
2. 勤務時間外行動指針（リバティー制度）の緩和を撤回し、規制を継続させること。
3. 事件の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で作成し、早期公表すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年12月8日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣  
外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長

## 米空軍兵による住居侵入事件に対する抗議決議

平成26年11月28日午前2時40分頃、北谷町北前のアパート2階ベランダの無施錠の掃き出し窓から、室内に侵入し居間で寝ていた在沖米空軍嘉手納基地所属の一等軍曹（30歳）が、被害者からの通報で駆け付けた警察官に住居侵入により現行犯逮捕された。

沖縄署によると逮捕当時、容疑者は酒気を帯びた状態で、警察の取り調べに対し、「分からない」などと話し、飲酒した場所について基地内か基地外かは明らかにされていない。

在日米軍は、11月26日に「米軍人による事件・事故が減少したとして、軍人・軍属の外出・基地外飲酒を制限する勤務時間外行動指針（リバティー制度）を12月9日から緩和する」と県に報告した矢先の事件である。

これまで、平成21年9月に北谷町において、また読谷村においても平成24年11月に住居侵入事件が発生し現行犯逮捕されている。さらに、今年10月30日には北谷町のキャンプ桑江の居住地区で米海兵隊員が軍の装備品であるライフル銃を所持し自宅に立てこもり、基地内の住民が一時避難する事件が発生した。基地内とはいえ住宅地域へ銃器が簡単に持ち出せる実態は重大な問題であり、町内の外人住宅において同様の事件が発生したならば地域住民の生命や財産を脅かす大事件となることは明白である。

これらの事件は、決して対岸の火事ではなく、米軍人の行き来が多い本町の住民にとっても恐怖と不安の中で生活しているのが現状である。

在沖米軍人による事件・事故が起こる度に、本町議会では米軍当局及び関係機関に対し、厳重に抗議し、綱紀粛正及び隊員教育を徹底し再発防止を強く求めてきたが、まったく改善されず極めて遺憾であり、断じて許すことはできない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、米軍及び関係当局に対し厳重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

### 記

1. 米軍人、軍属の綱紀粛正を徹底させること。
2. 勤務時間外行動指針（リバティー制度）の緩和を撤回し、規制を継続させること。
3. 事件の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で作成し、早期公表すること。

以上、決議する。

平成26年12月8日  
沖縄県嘉手納町議会

（あて先）

駐日米国大使      在日米軍司令官      在沖米四軍沖縄地域調整官  
在沖米国総領事      嘉手納基地第18航空団司令官